

第 2 回 「南米はターボがお好き？」の巻

お客様 各位

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。シグマインターナショナルとしては初めての年明けとなりました。今年も一層みなさんのお役に立てればと思っていますので宜しくお願いします。

今回の疑問

Q:売却した時にターボ車だけ南米に輸出するって言ってましたが何か理由があるのでしょうか？

シグマ回答:

みなさんは山岳などへの旅行の際にバイクが途中でアイドリングが止まってしまった事ありませんか？自分も箱根にバイクで行った時にアクセルを吹いても全く反応が無かった記憶があります。アイドリングがおかしくなる理由はバイクが吸い込む空気量によって調子が変わるので高地では、酸素が薄くなる事からバイクが平地と同様には動かないようです。

南米でターボが人気の理由ですが、南米の都市は国によってとてつもなく高いのです。場所によっては4000mを超える都市もあるようです。町が富士山より高い場所にあるんですね。標高が高く酸素が薄いとノンターボ車は適していない様です。

もちろんノンターボ車を買う南米の方もいますがその様方々は標高が高い都市への物流の仕事は受けていず平地のみの物流を行って入る様です。荷主の要望ではなくもてノンターボ車では目的地に到着できないようです。これらが南米の方々がターボ車が好きな理由です。

今年もお客様から頂いた疑問をどんどん解決していきたいと思しますので宜しくお願いします。

本日の回答者：湯浅フランシス

シグマインターナショナル輸出部 マネージャー 26歳

ペルー生まれのペルー人で10歳から日本で育ち大学卒業後、新卒でジートレーディングに入社、その後シグマインターナショナル輸出部に所属

言語：スペイン語、ポルトガル語、日本語、英語の4カ国語

好きな物：湯浅アリサ

お問い合わせ、ご質問は以下まで

シグマインターナショナル株式会社

住所：神奈川県横浜市中区海岸通り3-9 日本郵船ビル2F

TEL：045-680-1742 FAX：045-680-1743 e-mail: info@sigmaintl.jp

**廃車予定の車輛がある場合は車検証と連絡先を上記までFAXお願いいたします。
弊社担当スタッフが精一杯やらせて頂きます。宜しくお願いします。**